

●柳沢文庫本館（旧柳澤伯爵邸）

郡山城跡東南の毘沙門曲輪跡に北面して建つ旧藩主の別邸。北棟、西棟、東棟からなり、北棟正面に東京本邸から移した起り屋根の車寄を付す。一間半の吊床を備えた二四畳大広間に寄木貼床の応接室など、和風を基調とし随所に洋風意匠を取り入れた質の高い建築。

所在地	奈良県大和郡山市城内町
建築年代	明治39年／昭和3年増築、同35年・同39年改修
構造・形式・規模	木造平屋建、瓦葺、建築面積289㎡

注1）車寄：入口にある屋根付きの吹放し部分

注2）寄木貼床：床張りの一つで、床下地に細木を意匠的に組み合わせて貼った床

●旧吉野銀行田原本支店

田原本町の中心部に建つ銀行建築。鉄筋コンクリート造二階建、正面に半円アーチの出入口と縦長窓、壁頂部にロンバルド帯を飾る。外壁下部は石貼、上部はスクラッチタイル貼とする。ロマネスクを基調とする端正な外観で、地方における昭和初期銀行建築の好例。

所在地	奈良県磯城郡田原本町
建築年代	昭和8年／令和7年改修
構造・形式・規模	鉄筋コンクリート造二階建、陸屋根、建築面積95㎡

注3）ロンバルド帯：イタリアのロンバルディア地方で発生した特徴的な壁面の装飾形式

注4）スクラッチタイル：成形後、表面を櫛引きして、浅い平行の溝を作って焼成した粘土タイル

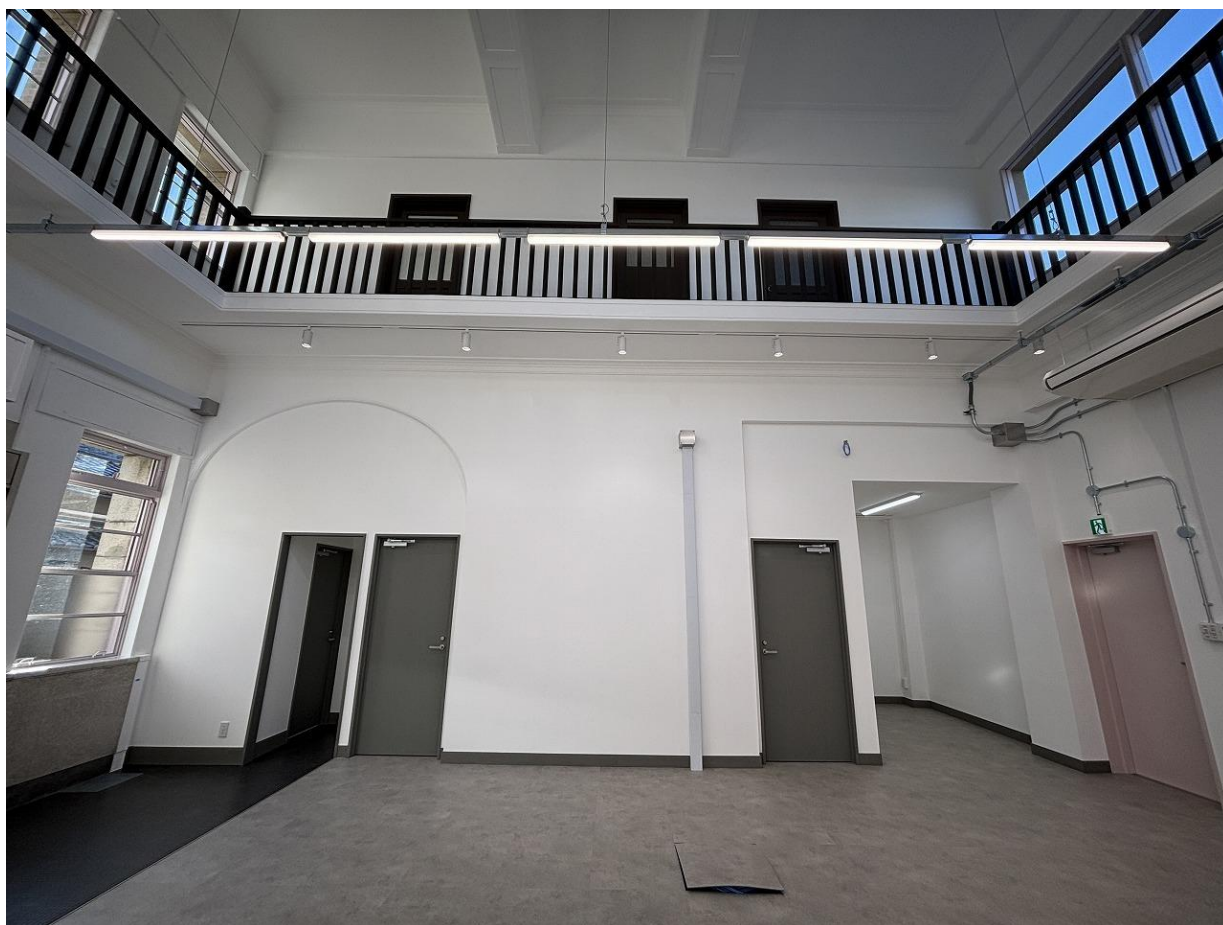
注5）ロマネスク：10世紀末から12世紀にかけて西ヨーロッパ全土に広まった建築様式

答申文化財の概要（写真）



柳沢文庫本館（旧柳澤伯爵邸）

答申文化財の概要（写真）



旧吉野銀行田原本支店